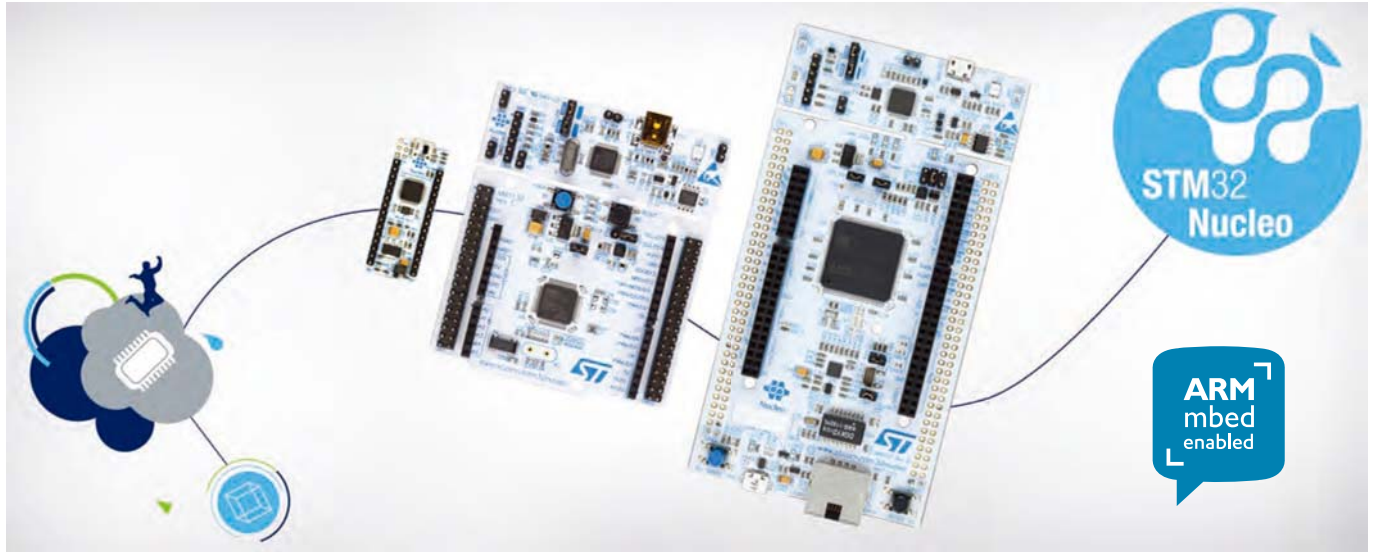


STM32 Nucleo

32bitマイコン搭載開発ボード



STM32マイコン搭載プロトタイプ作成用オープン開発プラットフォーム

STM32 Nucleoボードを使うことでプロトタイプ作成を容易にし、誰でも新しいアイデアを短時間で試すことができます。

STM32 Nucleoボードは共通のArduinoコネクタとST Morphoヘッダを備え、多数の専用アプリケーション・ハードウェア・アドオンを使用して容易に拡張できます (Nucleo-144はArduino Uno Rev3とST morpho、ST Zioコネクタを搭載、Nucleo-64はArduino Uno Rev3とST morphoコネクタを、Nucleo-32はArduino Nanoコネクタをそれぞれ搭載)。

STM32 NucleoボードはST-LINKデバッガ / プログラマを搭載しているため、個別にデバッグ・プローブを用意する必要はありません。

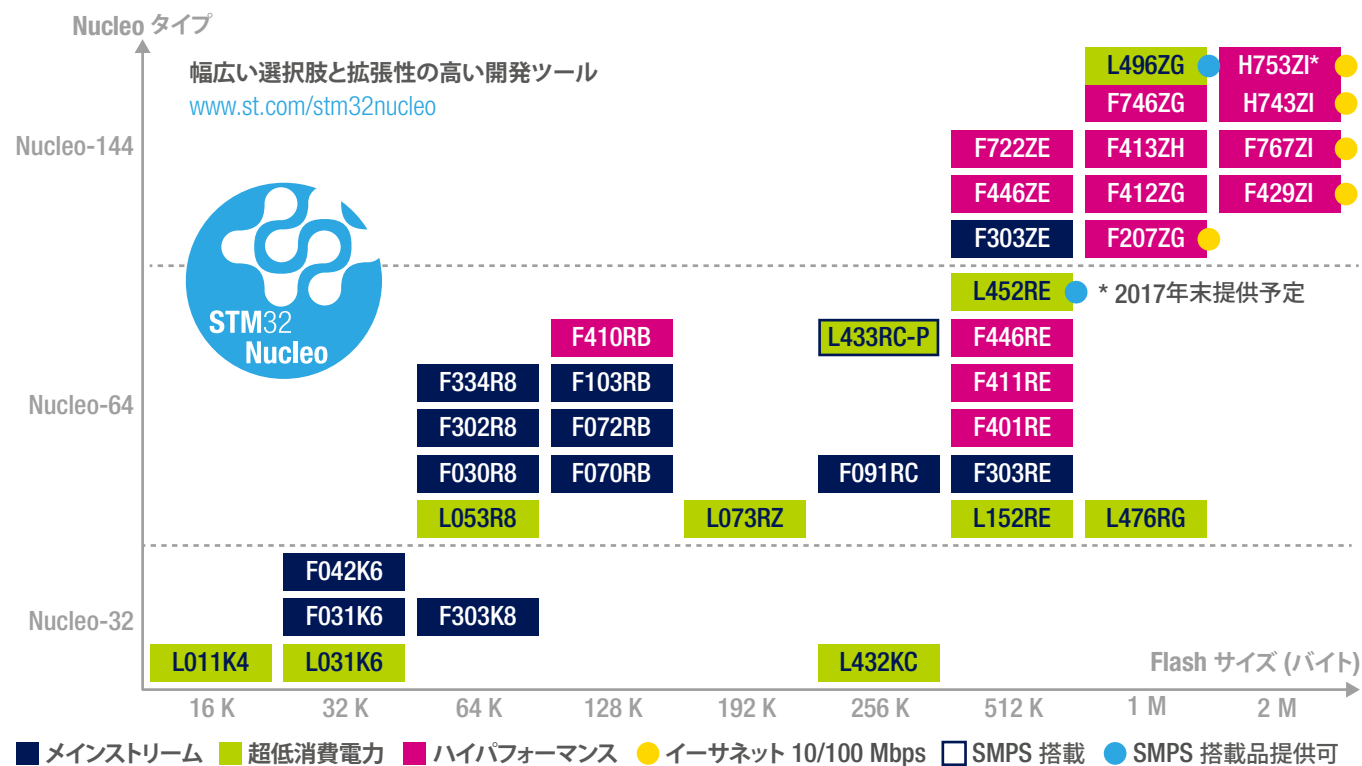
STM32 NucleoボードにはSTM32ソフトウェアHALライブラリと各種ソフトウェア例が付属し、IAR EWARM、Keil MDKARM、mbed、GCC/LLVMベースのIDE等の広範な開発環境で動作します。STM32 Nucleoボードのユーザはwww.mbed.orgのmbedオンライン・リソース (コンパイラ、C/C++ SDK、およびコミュニティ) に無償でアクセスでき簡単にアプリケーションを構築できます。

特徴

- 32ピン / 64ピン / 144ピン・パッケージのSTM32マイコン搭載
- ST-LINK/V2-1デバッガ / プログラマ搭載
 - 仮想のcomポート (Virtual com port)
 - マス・ストレージ
- 専用シールドによる広範な拡張機能
 - Arduino Uno Rev3接続に対応 (Nucleo-64 / Nucleo-144)
 - ST Zioコネクタを介して幅広いペリフェラルにアクセス可能 (Nucleo-144)
 - ST Morphoコネクタを介してマイコンの全端子にアクセス可能 (Nucleo-64 / Nucleo-144)
 - Arduino-Nanoコネクタ (Nucleo-32)
- mbedオンライン・リソースへのアクセス
- IAR、Keil、ARM® mbed™オンライン、GCC/LLVMベースのIDE (AC6、Atollic、Coccox、Emprog、Keolabs、Rowley、Segger、Tasking等) によるサポート



STM32 Nucleoボード



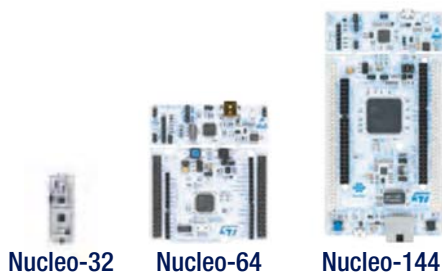
STM32 Nucleo拡張ボード

無限の可能性

STM32 Nucleoは、各種アドオン・ボードにより容易な拡張が可能です。幅広いSTM32ファミリの中から性能 / パリフェラル / 電力の適切なバランスをあらゆる種類のアプリケーションに対応させて活用することができます。それぞれの拡張ボードには、選択されたアプリケーションの専用機能を実装するために必要な部品が搭載されており、STM32用ソフトウェア・モジュールが付属します。

ハードウェア・ツール

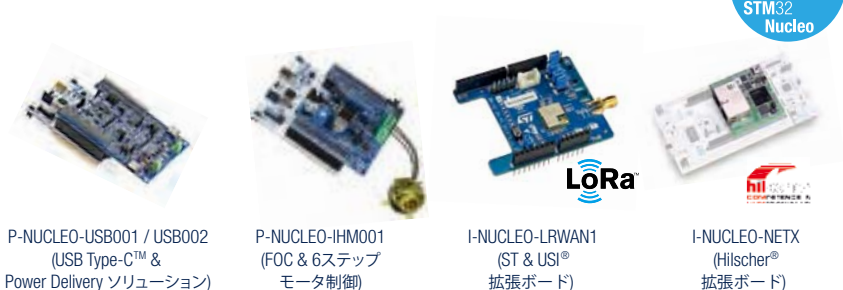
STM32 Nucleo 開発ボード



www.st.com/stm32nucleo

拡張ボード

幅広いSTM32 Nucleo拡張ボード



www.st.com/x-nucleo

組み込みソフトウェア

STM32Cube 組み込みソフトウェア・ライブラリ	STM32Cube 組み込み拡張ソフトウェア
www.st.com/x-cube	

IDE提供パートナー